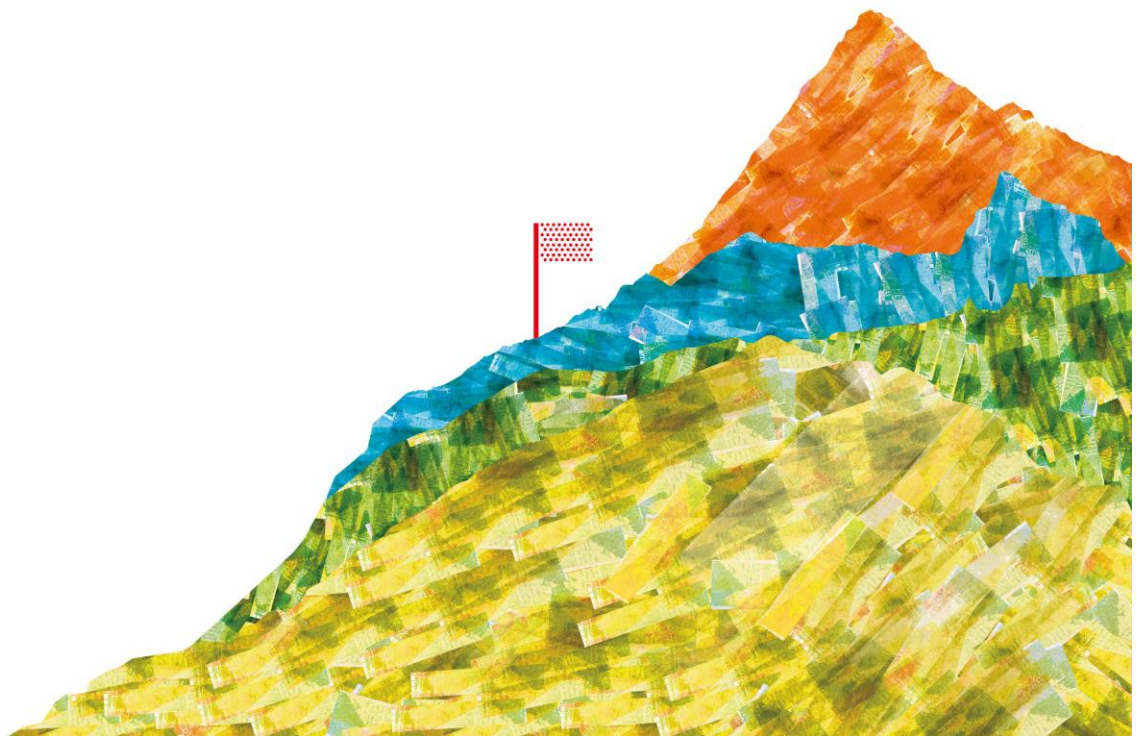


令和5年度 事業報告書

(よなごエリア)



社会福祉法人 こうほうえん

令和5年度事業報告書（よなご エリア）

1 令和5年度総括（成果、反省等を簡単に）

- 1) 令和5年5月の新型コロナウイルス5類引き下げ後、コロナ前の生活に戻りつつあり、施設としても実習、ボランティア受入れ、行事等が再開された。基本的な感染対策も定着した。
- 2) ICTによる業務の効率化（見守り支援機器、記録ソフトの導入等）、タイムスタディによる業務見直しを実施。慢性的な人財不足に対する対策として取り組んでいる。
- 3) 事業の開始と休止

令和5年3月31日でDSよなご幸朋苑休止。デイサービスアザレア、デイサービスかわさきにて利用者計18名の受け入れを行う。令和5年4月1日GHかわさきが移転し新たにGHはたがさきとして開設。5月からは従来の1ユニットから2ユニットへ変更した。令和5年10月1日、住吉加茂地域包括支援センターが、両三柳のかわさき事業所から、上後藤のケアハウスよなご幸朋苑内へ移転。

2 トピックス（新規事業、重点実施事業等（独自で実施している地域貢献活動含む））

- ・ 【地域で一緒に暮らそう会全体会】：9月、3月に開催、地域防災をテーマに安心・安全に暮らせるまちづくりについて協議、各地区・関係機関・行政等から延べ91名参加。
- ・ 【まちの保健室】：5月・6月・7月・8月・10月・11月・12月・1月・2月に西部ろうあ仲間サロン会にて開催、各専門職（医師・看護師・管理栄養士・歯科衛生士・福祉用具相談員等）がそれぞれの職種の話題を通して、地域住民との交流を図る。
- ・ 【鳥取県災害派遣福祉チーム（DWAT）】特定施設アザレアコート上田介護士、先発隊として能登地震福祉避難所への応援派遣。
- ・ 【鳥取県経営協からの介護医療院派遣】グループホームはたがさき平野介護士派遣
- ・ 【R5年度米子市フレイル予防事業】フレイル度チェック会場としてデイサービス暖だん倶楽部、ケアハウスよなご幸朋苑、特定施設アザレアコートが登録（地域からの対象希望者の受入実施）。フレイル予防実践教室としてデイサービス暖だん倶楽部が登録。

3 エリア目標の達成度合とその評価（戦略会議の資料等）

- 1) BCP（自然災害・感染症）：よなごエリア全事業所で作成済み、実践に即した計画として精度を高めていく見直しの継続が必要。
- 2) 互惠互助：法人が目指す互惠互助社会を実現するために各専門職が基本を身につけ、質の高いケアの提供を図るため互惠互助を題材としたグループディスカッションを各事業所でおこなった。各事業所計画的に毎月1回の話し合いが実施。実施率は40%～100%であった。実施率が低い事業所は、管理者が中心となり実施計画を立て実施していくことが必要。

3) 新規受け入れ状況報告

目標：地域包括支援センターからエリア内通所事業所へ紹介率50%以上、訪問事業所へ紹介率30%以上

（通所）90件 法人内：33件 法人外：57件 紹介率：36.7%（上半期26.1%・下半期40.3%）

（訪問）39件 法人内：5件 法人外：34件 紹介率：12.9%（上半期9.1%・下半期14.3%）

目標：居宅介護支援事業所からエリア内通所事業所へ要介護者紹介率65%以上、訪問事業所へ

紹介率 30%以上

(通所) 22 件 法人内:12 件 法人外:10 件 紹介率:54.6% (上半期 63.4%・下半期 45.5%)

(訪問) 14 件 法人内:3 件 法人外:11 件 紹介率:21.5% (上半期 25%・下半期 20.0%)

4) 地域で一緒に暮らそう会 : 2. トピックスにて記載

5) リーダー層の研修講師担当について未実施。

6) 管理会計の見直し: 残業時間(1人あたり平均) 令和4年度 65:25 令和5年度 27:15

対象期間の各自のおかれている状況によるところも大きいため、勤怠管理システム導入による残業時間の削減となっているかは不明。

7) 在宅事業収益強化 : 収入前年比増 13 事業所 (17 事業) 通所稼働率目標 71%以上達成 2 事業所 (3 事業)

8) ホームページ : 令和5年度更新 39 回 (目標値 28 回更新)

4 入所系事業所 (デイハウスは登録人数) の稼働率の推移 (稼働率: 小数点第1位)

事業所名	定員(人)	令和5年度(%)	令和4年度(%)	令和3年度(%)
よなご特養	74	99.2	98.1	98.0
よなごショートステイ	10	87.4	81.0	92.9
きんかい特養	30	97.7	98.1	98.1
きんかいショートステイ	6	87.6	90.4	94.3
ケアハウス	60	96.8	93.6	97.4
グループホームかみごとう	27	98.7	96.8	96.8
グループホームはたがさき	18	97.7	98.3	98.6
アザレア特定	40	97.0	95.9	97.0
アザレア賃貸	112 室	98.0	94.3	98.9
生活支援ハウス	20	68.1	83.3	89.8
デイハウスよねはら	25	75.6	79.2	87.0

5 各エリアの取り組み実績

年間行事一覧	○長寿を祝う集い ○米川沿い清掃 ○骨密度測定会 ○ピアノとフルートコンサート ○入居者懇談会
BCP 等訓練実施状況	感染症 BCP・自然災害 BCP 全事業所で作成済み BCP 訓練・研修は未実施 (次年以降、計画的に実施予定)
エリア内研修状況	○エルダー・新人発表会 ○安全衛生 ○食中毒 ○認知症 ○法令順守 ○事故発生・緊急時の対応 ○身体拘束と虐待 ○感染症 ○リスクマネジメント ○ユニットケア ○看取り ○介護基準(排泄・リスク・褥瘡・骨折と表皮剥離) ○高齢者の健康管理と疾患 ○コミュニケーション技法
エリア内会議、委員会活動	○苦情解決第三者委員 ○ふれあいの橋の会 ○エリア内調整会 ○地域で一緒に暮らそう会

	<p>○虐待防止委員会 ○リスクマネジメント委員会 ○看護師会 ○安全衛生委員会 ○ノーリフティング推進委員会</p>
<p>委員会活動等の 成果・実績・反省</p>	<p>○リスクマネジメント：発生事故について原因分析や法人内で事故共有を行い減少に向けて取り組んだ。</p> <p>①3 レベル以上の事故件数が前年度より半数以上増加。特に GH・特定施設での発生が多く環境整備、対策の強化が奏功。</p> <p>②服薬関連について全体的には減少傾向だが、人間違いの誤薬はゼロには至らず。人為的ミス、確認不足等要因あり更に分析し誤薬0に取り組み、正しい服薬対応の継続。</p> <p>③ご意見について、減少しているが職員に関する接遇面での件数が圧倒的に増加。今一度場面に応じての言葉遣い、話し方等丁寧な接遇を意識する。また、事業所間においても日頃から注意し合える体制づくりを行って行く。</p> <p>○ノーリフティング推進：ノーリフティングケア実施率、エリア平均値は、R5 年 3 月が 76.12%から R6 年 3 月が 95.9%と上昇。事業所のラウンドで基礎的な手技確認などが達成率上昇に繋がったと考える。しかし、排せつ場面での福祉用具導入については、機器の選定が進まないこともあり課題が残った。</p> <p>○看護師会：感染症・誤薬等の発生や対策を共有した。今年度の目標である、①異動時の引継ぎをスムーズにするため、業務手順書を作成。今年度は施設系を作成、次年度は通所系作成予定。</p> <p>②新人看護師のチェックリストを作成し、1 年間施行中。今後、見直し修正していく。③看護師研修案内し、研修を実施。アンケート調査を実施。今後も希望を取り、研修を実施。研修に参加できるように業務調整をしていく。</p>

6 人財状況

<p>外部研修等講師派遣 実績</p>	<p>○鳥取大学医学部保健学科老年看護学：高岡久雄 ○YMCA 米子医療福祉専門学校： 松本幹、住田千秋、豊田慶子 ○介護福祉士実務者研修講師：23 名 ○介護実習科講師：11 名 ○福祉職員キャリアパス対応生涯研修：豊田慶子・福井幸枝</p>
<p>外部役職就任状況</p>	<p>○鳥取大学医学部臨床准教授：高岡久雄 ○鳥取大学医学部臨床講師：野坂美保 ○鳥取看護大学臨地実習指導講師：堀田幸恵、大島希世 ○介護認定審査会審査委員： 戸田悦子、上田紀行、杉谷里佳、小原幸照、野坂美保</p>

	<p>坂本佳津子</p> <p>○介護福祉士実務者研修教務主任：野坂美保</p> <p>○鳥取県理学療法士連盟副会長：小原幸照</p> <p>○鳥取県リハビリテーション専門職連絡協議会（POST）</p> <p>監事：小原幸照</p> <p>介護福祉士会代議員：野坂美保</p>
外部表彰受賞状況	<p>○全社協会長表彰（社会福祉施設功労者）：影山智士、中谷百合子、足立育代、平新ひとみ、戸田悦子</p> <p>○社会福祉功労者厚生労働大臣表彰：豊田慶子</p> <p>○鳥取県知事表彰：野坂美保</p> <p>○鳥取県社会福祉協議会会長表彰：中嶋美花・松本竜太</p> <p>○米子市社会福祉協議会会長表彰：榎野恵理子・山田由起子 宇田川綾香・江角誉子・山川万里子・本多小百合・甲斐肇 松本隆宏・竹内沙也加・嶋本和美・内藤将輝・鷺見泰子</p>

7 地域貢献実績（保育園含む）

<p>実習受け入れ実績</p> <p><u>延人数 705 人</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取大学医学部保健学科 ・鳥取看護大学 ・鳥取短期大学栄養科 ・米子医療センター付属看護学校 ・米子北高等学校看護専攻科 ・YMCA 医療福祉専門学校 ・米子北高看護科 ・境港総合技術高校 ・島根大学人間科学部 ・宝塚医療大学・介護福祉士養成実践者研修 ・介護職員初任者研修 ・介護支援専門員実務者研修 ・琴の浦高等特別支援学校 ・ユニットリーダー実地施設実習（雪舟園・第二公明・ル、サンテリオン北条・あさひ苑・まとい・高瀬Ⅱ・しおさい・広島八景園・みなと幸朋苑・はわいあずま園・はるか・たまゆの杜・みやらび・きのこ老健）
<p>ボランティア受け入れ実績</p> <p><u>延人数 78 人</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人 祭りの手伝い、ピアノ等演奏、落語、フラダンス、樹木剪定、喫茶、生け花、餅つき ・ボランティア体験事業（米子西高校・米子東高校・米子北高校・米子高校） ・秋祭り演奏（こうほうえん大漁太鼓、住吉公民館銭太鼓同好会） ・啓成公民館しらゆり会 銭太鼓
<p>見学受け入れ実績</p> <p><u>実人数 358 人</u></p>	<p>福祉関係事業所バスツアー SONPO 会長 他個人</p>

地域交流活動実績 1 実施回数 5 回 実人数 167 人 延人数 167 人	アザレア祭り、よなご幸朋苑秋祭り、ガイナーレ選手、キッズ園児との交流会、大正琴演奏会（啓成公民館ささゆりの会）もちつき大会
地域交流活動実績 2 実施回数 0 回 実人数 0 人 延人数 0 人	実績なし
ボランティア・環境活動等の実参加者数	(ボランティア・環境活動等に 1 回でも参加した職員数) 41 人 / エリア職員数
ボランティア・環境活動参加実績 1 投入実人数 41 人	(清掃活動・消防団活動・地域防災活動等) 上後藤一区除草作業 上後藤一区救急講習 旗ヶ崎 3 区南 かめ公園清掃 三柳北区夏のクリーン作戦
ボランティア・環境活動参加実績 2 投入実人数 2 人	(見守り活動・学校活動の手伝い等) あいサポーター研修講師(米子北高教職員・大山中学校 3 年生)
地域発信活動実績 (介護、看護の日、イベント開催等)	よねはら元気会体操(場所提供) 全日本トライアスロン皆生大会ボランティア、米原まつりボランティア

8 その他報告事項

事故の発生状況 (レベル3以上の事故)	こうほうえん事故レベル定義		年間件数
	レベル 3	事故の為、医療機関での継続的な治療が必要になった場合	19
	レベル 4	事故により、障がいが残った場合	0
	レベル 5	事故が死因となった場合	1
虐待及び身体拘束の状況	・高齢者虐待防止法に定める「虐待の疑い」があると判断し、市町村へ通報した事案はありませんでした		
感染症の集団発生状況(保健所報告分)	・デイハウスよねはら 報告日 R5. 8/30 収束日 R5. 9/7 職員 4 名、利用者 9 名 ・よなご特養 報告日 R5. 12/28 収束日 R6. 1/13 職員 7 名 利用者 14 名		
ご意見	設備に関する苦情	職員に関する苦情	感謝のご意見
	3 件	21 件	0 件



社会福祉法人 こうほうえん

令和6年6月12日

社会福祉法人こうほうえん

〒684-0063 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人本部事務局

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 1400

TEL (0859) 24-3111 FAX (0859) 24-3111
